

# 令和6年度 事業計画



## 基本理念

にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち  
～地域共生社会の実現に向けて～

## 基本目標

1. 福祉の心を育てよう
2. とともに支えあおう
3. ふだんの暮らしを支えよう

## 基本方針

本会では、すべての市民が、地域の一員としてのつながりを持ち、住み慣れた地域でともに支え合うことによって、安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指し、令和6年3月にこれまでの基本理念を継承した第4次新見市地域福祉活動計画を策定しました。

また、併せて、この地域福祉活動計画を推進する上での基盤となる財政、組織体制、人材確保や職員像などを定めた第1次総合経営計画を策定しました。この中で、新たに設けた「人と地域の明日のために オール社協で支える笑顔の暮らし～みんなの人生に彩りを～」という経営理念や、経営方針・職員行動指針に従い、職員一丸となって地域福祉の推進に取り組んでまいります。

令和6年度は、第4次新見市地域福祉活動計画の初年度にあたり、基本理念の達成に向けて定めた3つの基本目標に基づいて各種事業の推進を図ってまいります。

### 地域福祉推進事業

#### 福祉の心を育てよう

- ・福祉大会の開催
- ・福祉情報の発信（社協だより・Fbook・まいぶれ・インスタグラムなど）
- ・社協会員の加入促進
- ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動
- ・小学生向け福祉教育（ちよボラ）
- ・夏のボランティア体験（中高生対象）
- ・出前福祉教室
- ・災害ボランティア推進事業
- ・ボランティア・福祉活動推進事業

#### ともに支えあおう

- ・集いの場推進事業
- ・福祉委員設置・活動支援
- ・“ストップ孤立”訪問事業（ひとり暮らし高齢者訪問、友愛訪問事業、歳末たすけあい訪問）
- ・地域ささえあい推進事業（生活支援コーディネーター事業）
- ・地区社会福祉協議会活動支援・組織強化

#### ふだんの暮らしを支えよう

- ・各種相談所の開設（なんでも相談会・心配ごと相談・法律相談）

### 介護保険・生活支援事業

- ・生活困窮者自立支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉車両・車いす貸出事業

#### 1. 介護保険事業・日常生活支援

##### 総合事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問入浴介護事業

#### 2. 障害者居宅介護支援事業

- ・障害者福祉サービス事業
- ・障害者移動支援事業
- ・障害者デイサービス事業
- ・障害児入浴サービス事業
- ・障害者訪問入浴サービス事業

#### 3. 生活支援事業

- ・新見市産後・子育て支援ヘルパー訪問事業
- ・家族介護者のつどいくつろぎの家
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成・福祉団体の活動支援を行います。



# 令和6年度資金収支予算

## ●収入総額 350,814千円

(収入の内訳)

- ・会費収入…………… 8,481 千円
- ・補助金収入…………… 93,977 千円
- ・受託金収入…………… 65,786 千円
- ・介護保険事業収入……………158,027 千円
- ・利息収入・雑収入…………… 938 千円
- ・寄附金収入…………… 3,900 千円
- ・共同募金配分金収入…………… 9,058 千円
- ・事業収入…………… 8,813 千円
- ・障害福祉サービス等事業収入…1,834 千円

## ●支出総額 352,764千円

(支出の内訳)

### 地域福祉活動推進事業 9,763 千円

- ・福祉委員の設置・活動推進、地区社協の活動充実・組織強化、福祉連絡会・小地域ケア会議の開催など住民主体の福祉活動の支援や推進
- ・災害ボランティア・傾聴ボランティアの養成や、福祉意識醸成のための出前福祉教室の実施など
- ・友愛訪問・歳末たすけあい訪問、にいみあんしんカードの作成など、高齢者などが安心して暮らしていくための支援

### 介護保険事業等 164,378 千円

- ・居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護
- ・障害者居宅介護、生活介護、移動支援
- ・介護者のつどい事業など

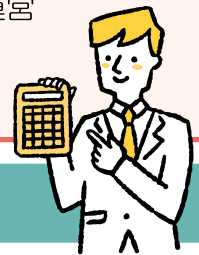
### 受託事業 75,705 千円

新見市などからの委託を受け、次の事業を行います。

- ・生活支援コーディネーターの配置、地域における支え合い活動の推進
- ・ふれあいいいききサロンの推進
- ・自立相談支援事業、家計改善支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業（判断能力が不十分な方の金銭管理等の支援）
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

### 法人運営事業 102,918 千円

- ・社協の運営経費、福祉団体への助成など
- ・新見市地域福祉センターの運営管理など



収支差額の▲1,950千円には、前年度繰越金を充当します。



「小地域ケア会議（足見地区）」  
地域住民と専門職が一緒になって、  
自分の地域の福祉課題の解決に向けて協議する場



「ピオーラカフェ」  
認知症の理解促進を目的として行っている、  
どなたでも参加できる集いの場